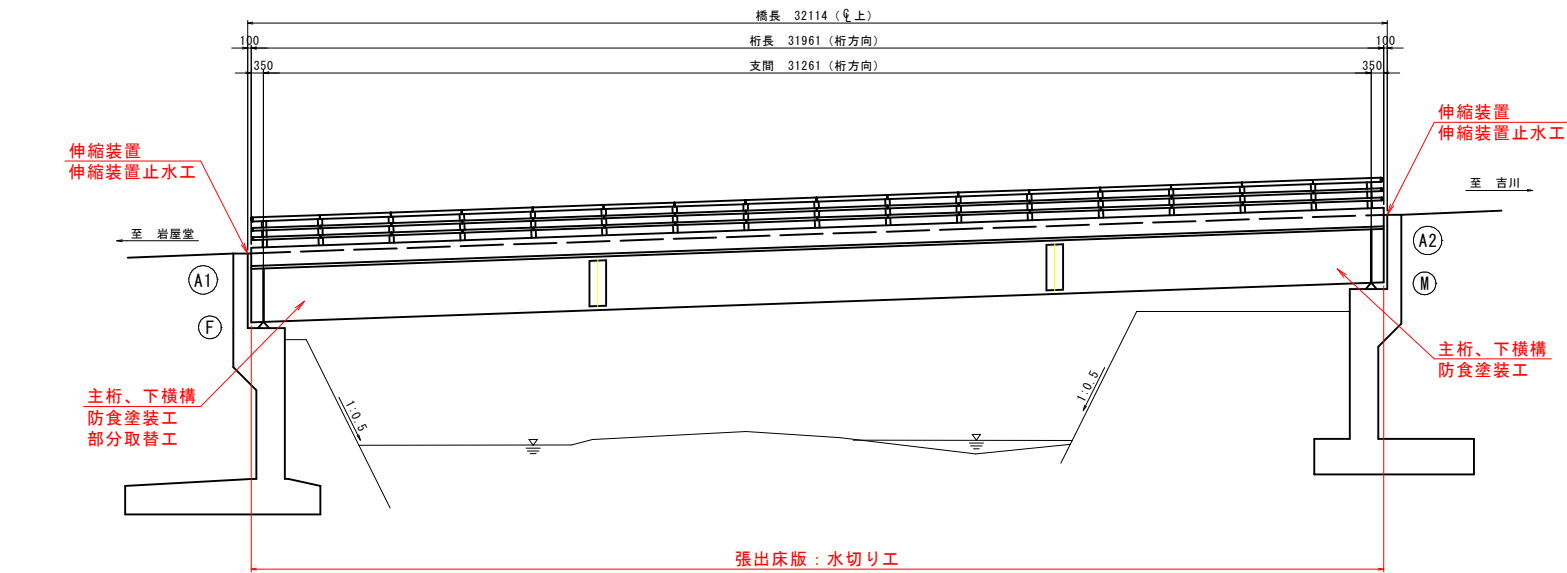
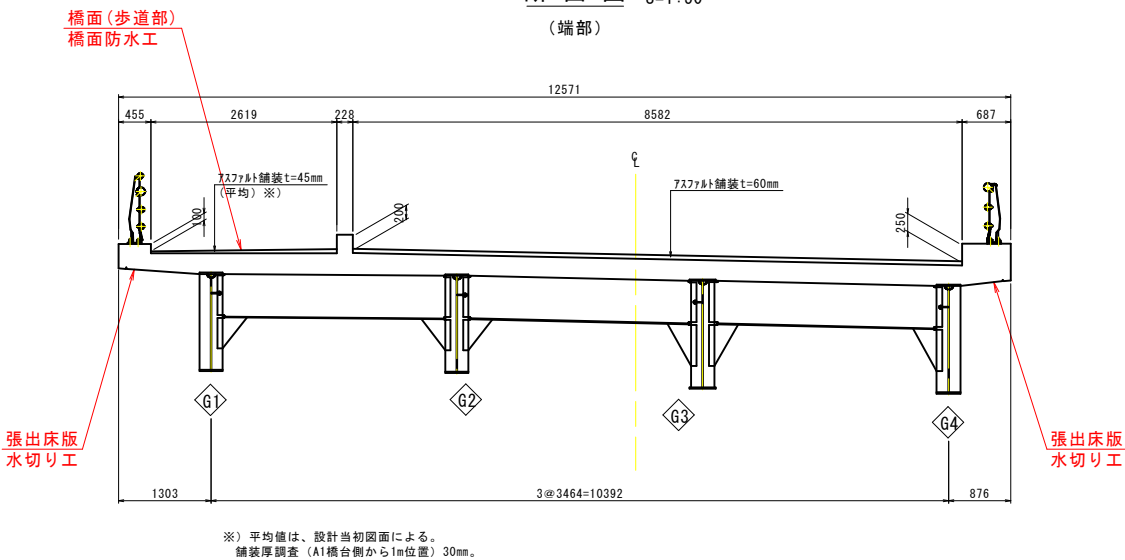


高橋 補修一般図

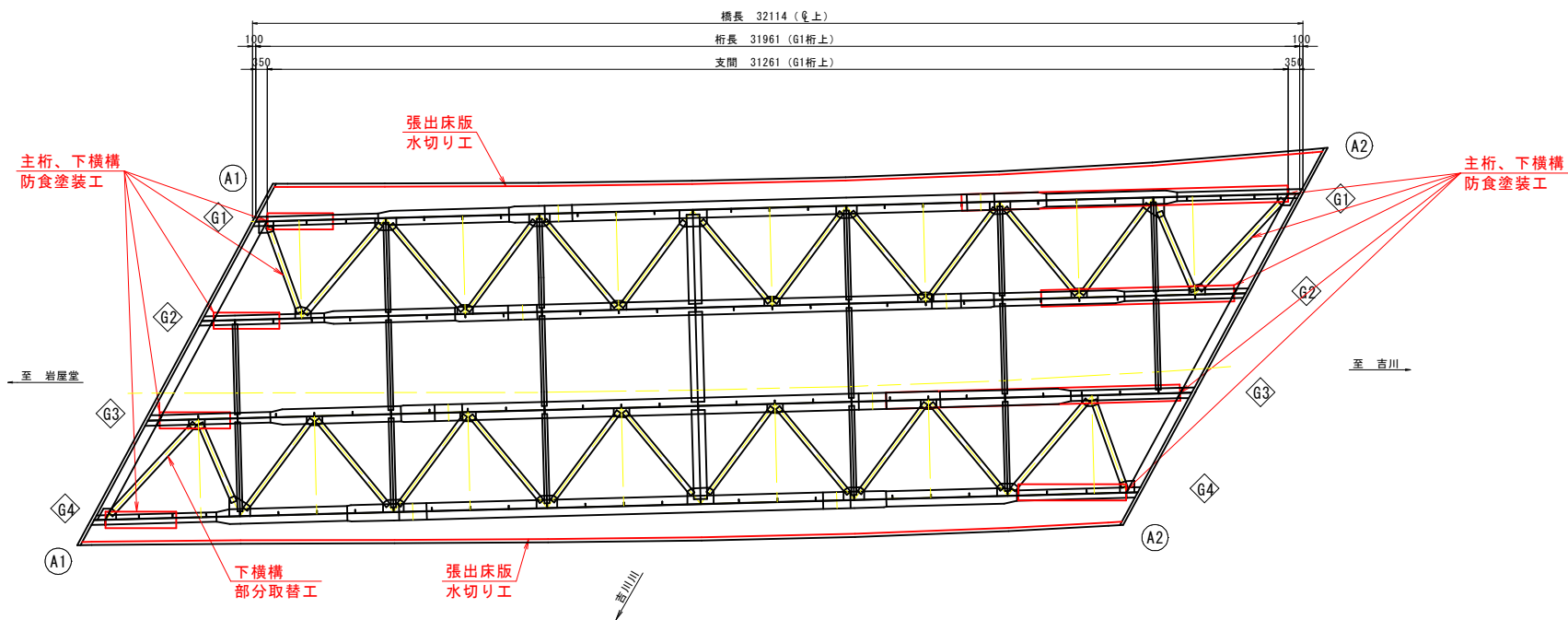
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50
(端部)



平面図 S=1:100



補修工法一覧表

補修工法		適用部位
防食塗装工		上部工鋼部材 (主桁、端横桁、下横構)
部分取替工		上部工鋼部材 (下横構)
伸縮装置止水工		伸縮装置
橋面防水工		橋面 (歩道部)
水切り工		張出床版

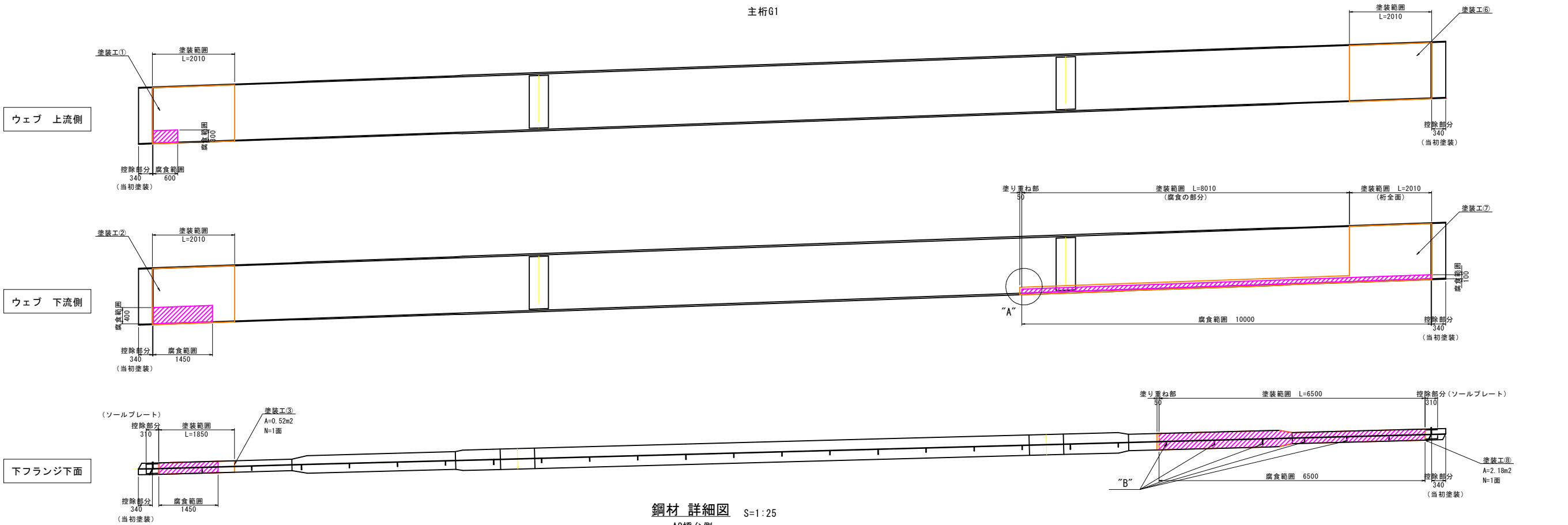
高橋 公実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修一般図		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	1
令和 8 年度施行		鳥取県	
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

高橋 補修図（その1） S=1:50

防食塗装工
主桁G1



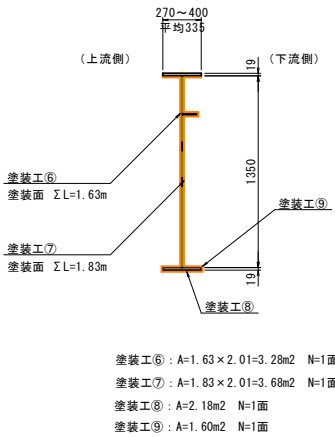
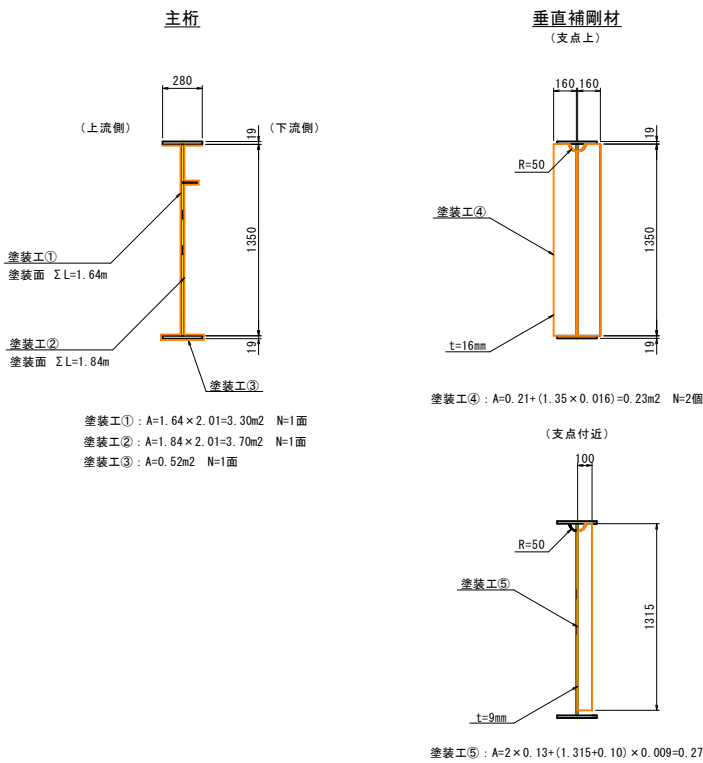
鋼材 詳細図 S=1:25

A2橋台側

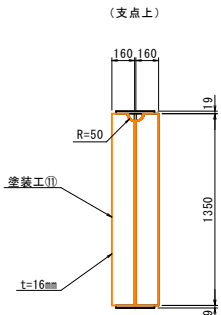
主桁

鋼材 詳細図 S=1:25

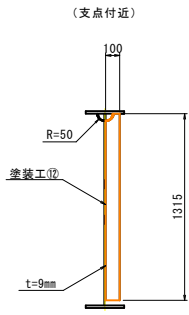
A1橋台側



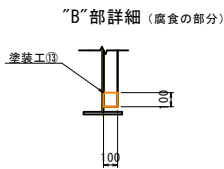
垂直補剛材



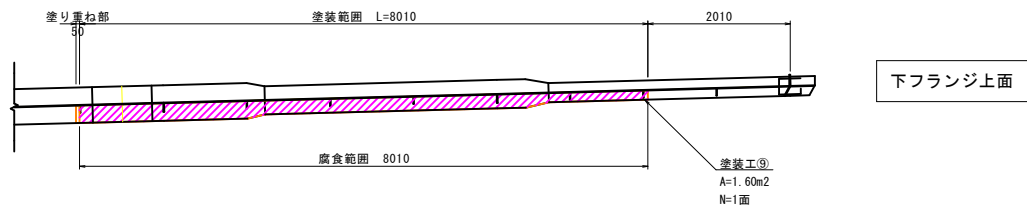
塗装工⑩: A=0.21+(1.35×0.016)×0.009=0.23m2 N=2個



塗装工⑫: A=2×0.13+(1.315+0.10)×0.009=0.27m2 N=1個



塗装工⑬: A=(0.1×0.1×2)+(0.1×0.009×2)=0.02m2 N=5個



塗装工 数量表

No	面積(m2)	面数/個数	面積(m2)	備考
①	3.30	1	3.30	主桁全面
②	3.70	1	3.70	主桁全面
③	0.52	1	0.52	主桁全面
④	0.23	2	0.46	垂直補剛材
⑤	0.27	1	0.27	垂直補剛材
⑥	3.28	1	3.28	主桁全面
⑦	3.68	1	3.68	主桁全面
⑧	2.18	1	2.18	主桁全面
⑨	1.60	1	1.60	腐食の部分
⑩	1.45	1	1.45	垂直補剛材
⑪	0.23	2	0.46	垂直補剛材
⑫	0.27	1	0.27	垂直補剛材
⑬	0.02	5	0.10	垂直補剛材
Σ=21.27				

凡 例

	腐食範囲
	塗装範囲

注記

※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 塗装範囲は、桁高+1.0mとする。(当初塗装を除く)

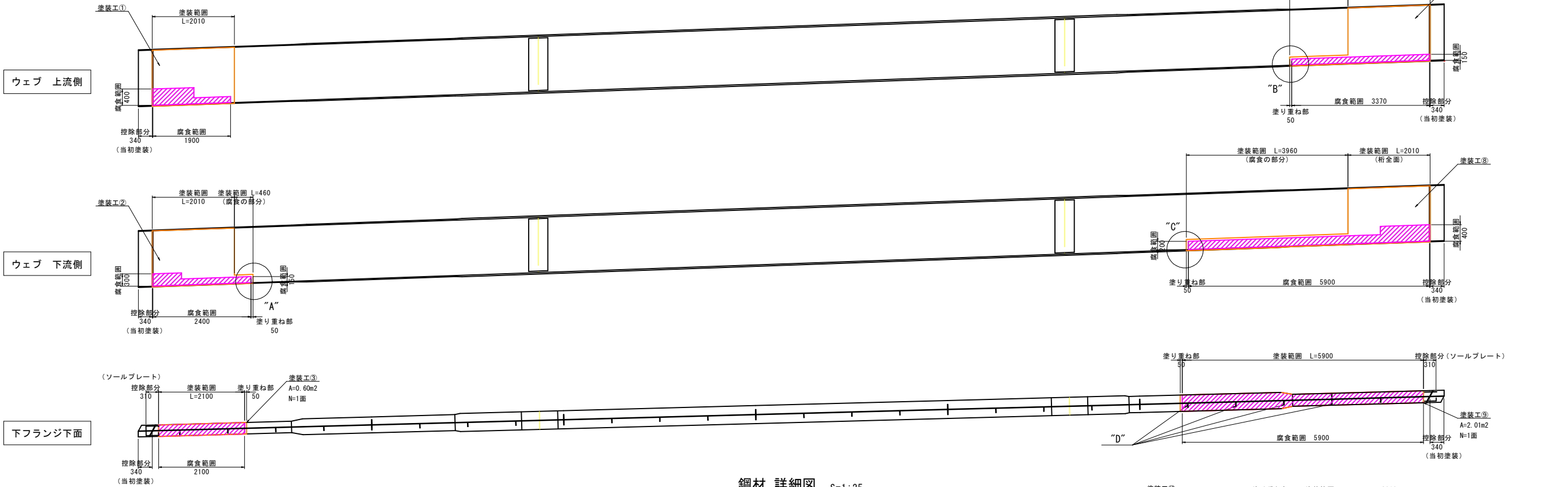
高橋 公 実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その１）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	2
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

高橋 補修図（その2） S=1:50

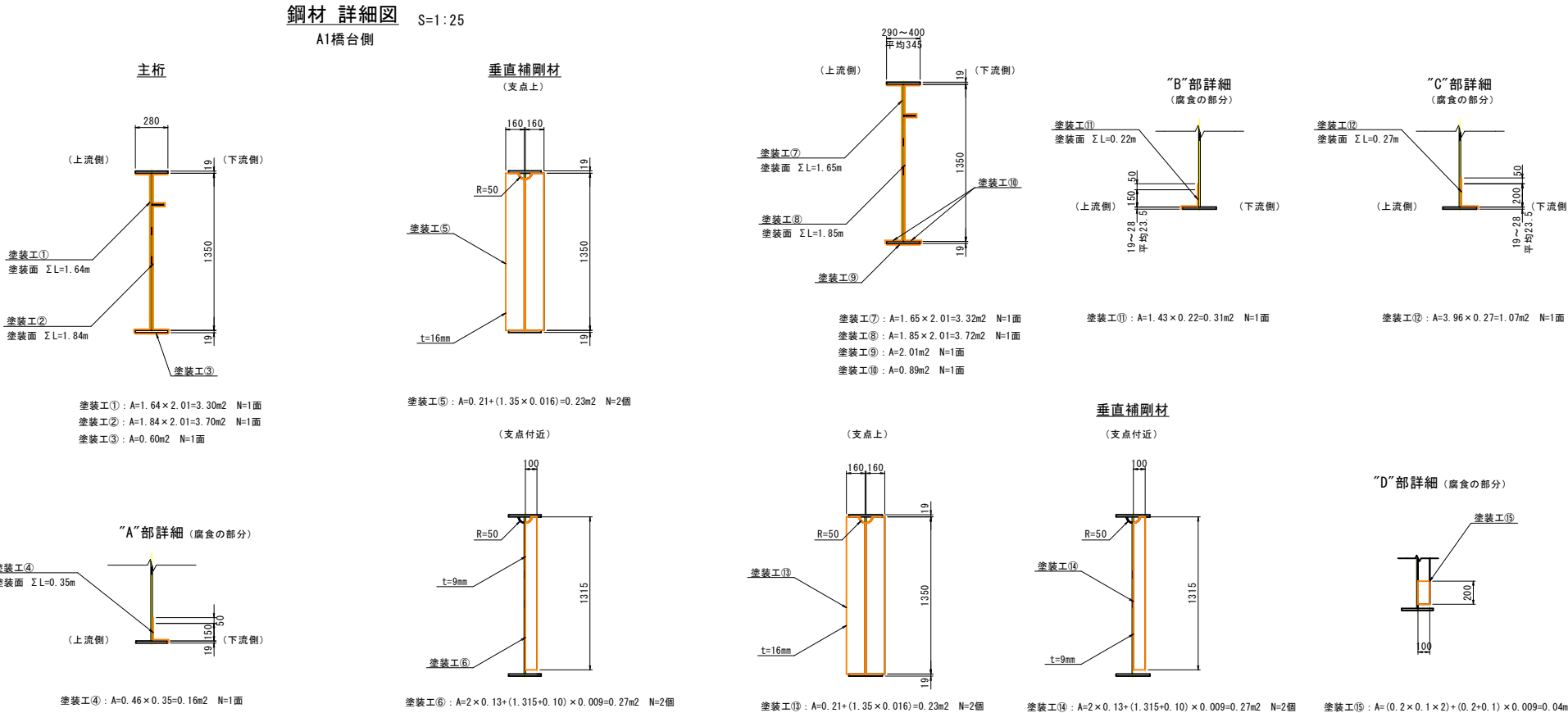
防食塗装工
主桁G2



鋼材 詳細図 S=1:25

A2橋台側

主桁



塗装工 数量表

No	面積 (m ²)	面数/個数	面積 (m ²)	備考
①	3.30	1	3.30	主桁全面
②	3.70	1	3.70	主桁全面
③	0.60	1	0.60	主桁全面
④	0.16	1	0.16	腐食の部分
⑤	0.23	2	0.46	垂直補剛材
⑥	0.27	2	0.54	垂直補剛材
⑦	3.32	1	3.32	主桁全面
⑧	3.72	1	3.72	主桁全面
⑨	2.01	1	2.01	主桁全面
⑩	0.89	1	0.89	腐食の部分
⑪	0.31	1	0.31	腐食の部分
⑫	1.07	1	1.07	腐食の部分
⑬	0.23	2	0.46	垂直補剛材
⑭	0.27	2	0.54	垂直補剛材
⑮	0.04	4	0.16	垂直補剛材
Σ=21.24				

凡 例

	腐食範囲
	塗装範囲

注記

- ※ 部材法は、施工前に現地に再確認のうえ、決定のこと。
※ 塗装範囲は、桁高+1.0mとする。(当初塗装を除く)

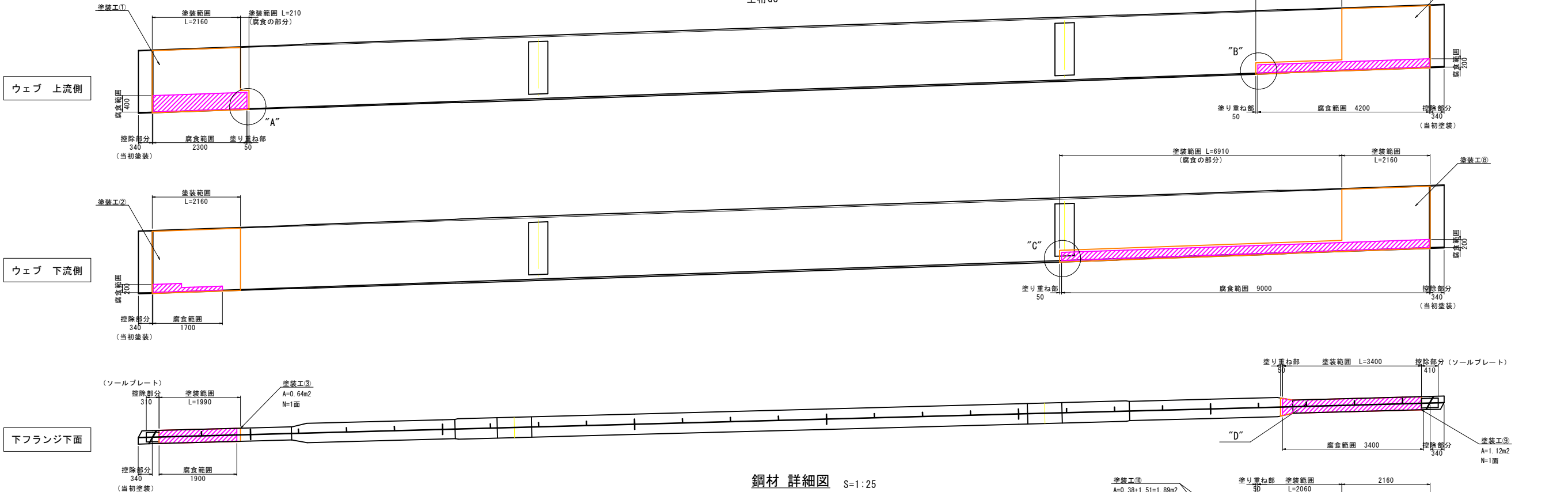
高橋 実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その2）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	3
令和 8 年度施行		鳥取県	
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

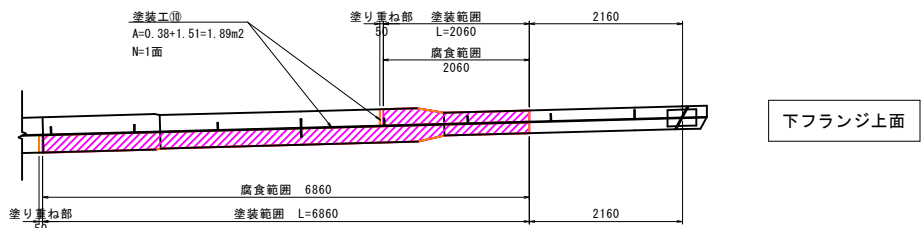
高橋 補修図（その3） S=1:50

防食塗装工
主桁G3



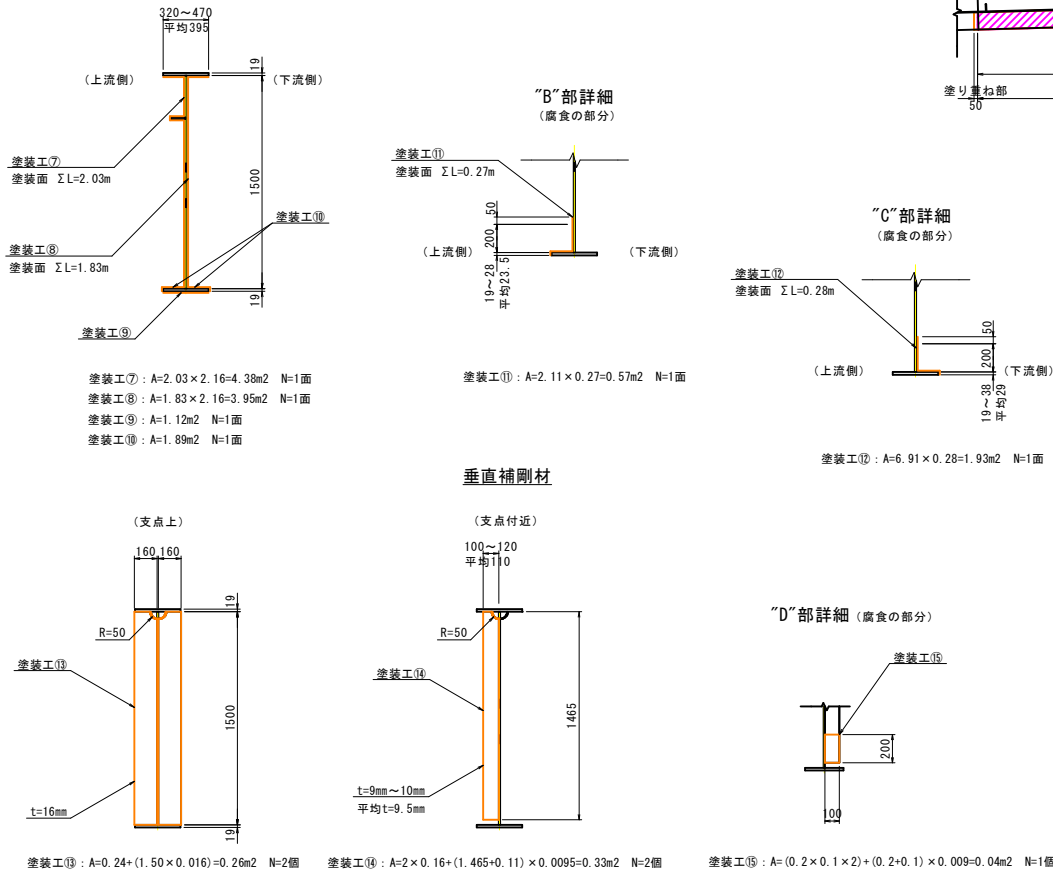
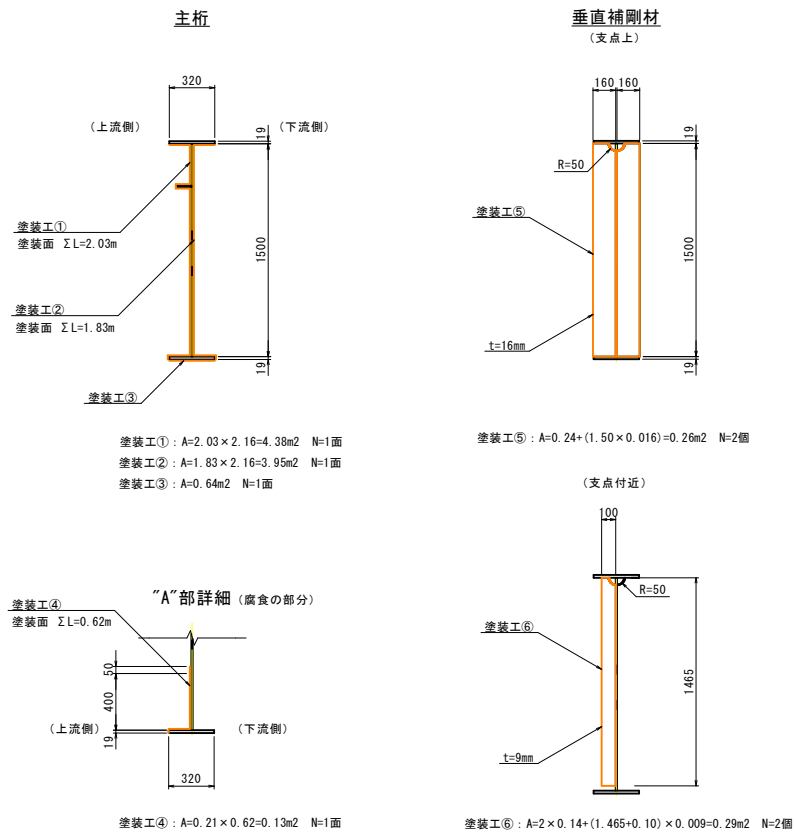
鋼材 詳細図 S=1:25

A2橋台側
主桁



鋼材 詳細図 S=1:25

A1橋台側



塗装工 数量表

No	面積 (m ²)	面数/個数	面積 (m ²)	備考
①	4.38	1	4.38	主桁全面
②	3.95	1	3.95	主桁全面
③	0.64	1	0.64	主桁全面
④	0.13	1	0.13	腐食の部分
⑤	0.26	2	0.52	垂直補剛材
⑥	0.29	2	0.58	垂直補剛材
⑦	4.38	1	4.38	主桁全面
⑧	3.95	1	3.95	主桁全面
⑨	1.12	1	1.12	主桁全面
⑩	1.89	1	1.89	腐食の部分
⑪	0.57	1	0.57	腐食の部分
⑫	1.93	1	1.93	腐食の部分
⑬	0.26	2	0.52	垂直補剛材
⑭	0.33	2	0.66	垂直補剛材
⑮	0.04	1	0.04	垂直補剛材
Σ=25.26				

凡 例

	腐食範囲
	塗装範囲

注記
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 塗装範囲は、桁高+1.0mとする。(当初塗装を除く)

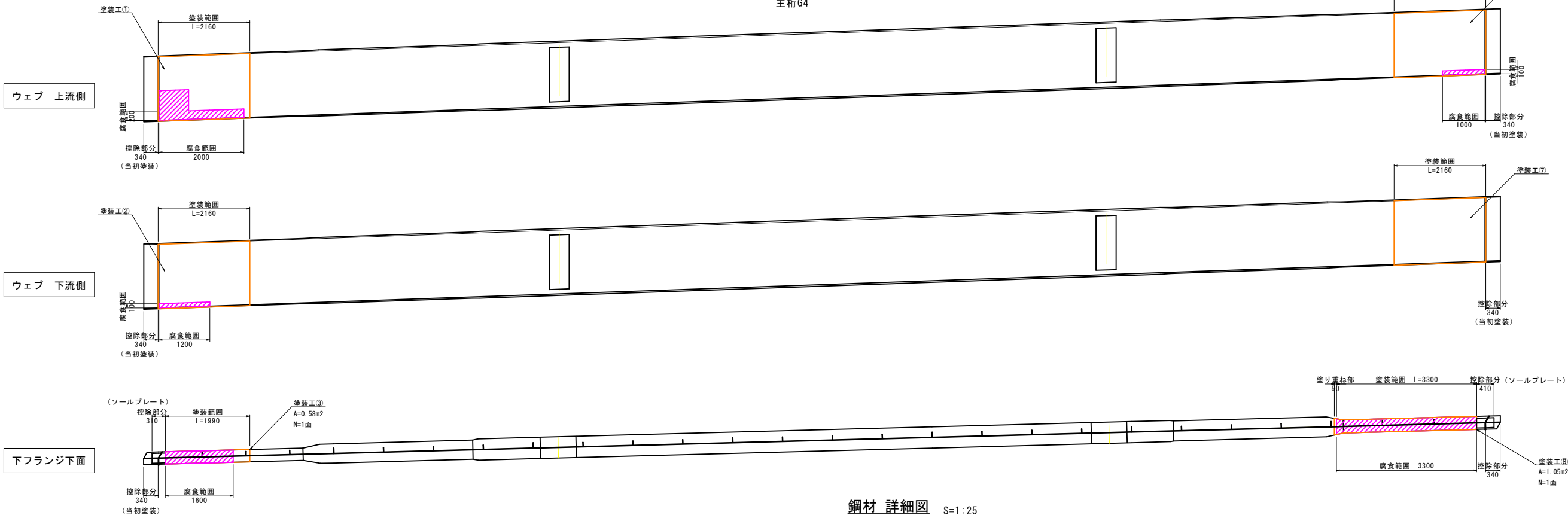
高橋 公実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その3）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	4
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

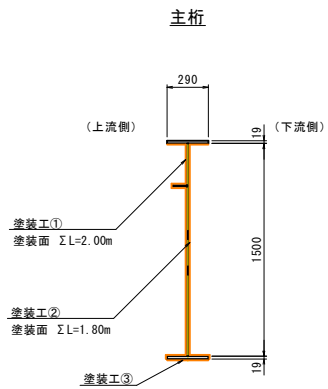
高橋 補修図（その4） S=1:50

防食塗装工
主桁G4

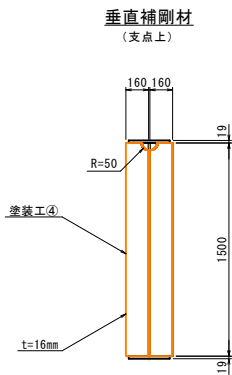


鋼材 詳細図 S=1:25
A2橋台側

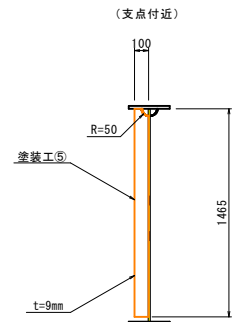
鋼材 詳細図 S=1:25
A1橋台側



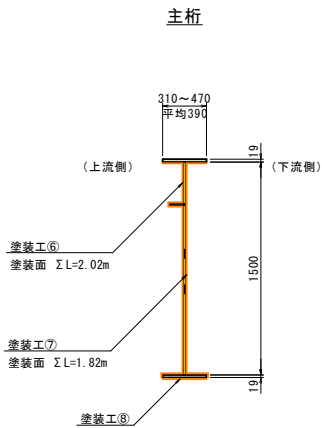
塗装工①: $A=2.00 \times 2.16=4.32\text{m}^2$ N=1面
塗装工②: $A=1.80 \times 2.16=3.89\text{m}^2$ N=1面
塗装工③: $A=0.58\text{m}^2$ N=1面



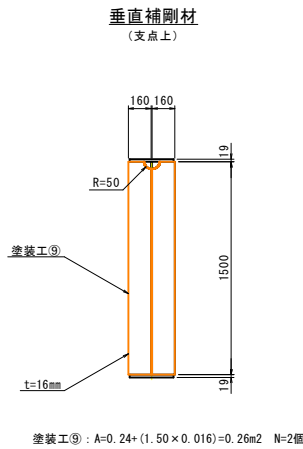
塗装工④: $A=0.24 \times (1.50 \times 0.016)=0.26\text{m}^2$ N=2個



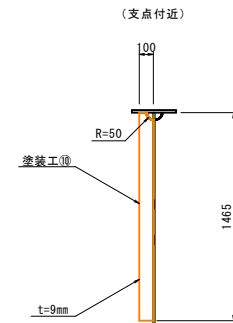
塗装工⑤: $A=2 \times 0.14 + (1.465 \times 0.10) \times 0.009=0.29\text{m}^2$ N=2個



塗装工⑥: $A=2.02 \times 2.16=4.36\text{m}^2$ N=1面
塗装工⑦: $A=1.82 \times 2.16=3.93\text{m}^2$ N=1面
塗装工⑧: $A=1.05\text{m}^2$ N=1面



塗装工⑨: $A=0.24 \times (1.50 \times 0.016)=0.26\text{m}^2$ N=2個



塗装工⑩: $A=2 \times 0.14 + (1.465 \times 0.10) \times 0.009=0.29\text{m}^2$ N=1個

塗装工 数量表

No	面積 (m ²)	面数/個数	面積 (m ²)	備考
①	4.32	1	4.32	主桁全面
②	3.89	1	3.89	主桁全面
③	0.58	1	0.58	主桁全面
④	0.26	2	0.52	垂直補剛材
⑤	0.29	2	0.58	垂直補剛材
⑥	4.36	1	4.36	主桁全面
⑦	3.93	1	3.93	主桁全面
⑧	1.05	1	1.05	主桁全面
⑨	0.26	2	0.52	垂直補剛材
⑩	0.29	1	0.29	垂直補剛材
Σ = 20.04				

注記

- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 塗装範囲は、桁高+1.0mとする。(当初塗装を除く)

高橋 公実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その４）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	5
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

凡例

	腐食範囲
	塗装範囲

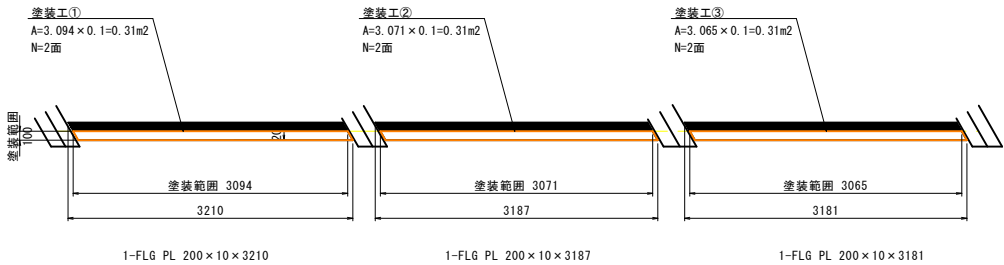
高橋 補修図（その5）

塗装塗替え工、部材取替え工

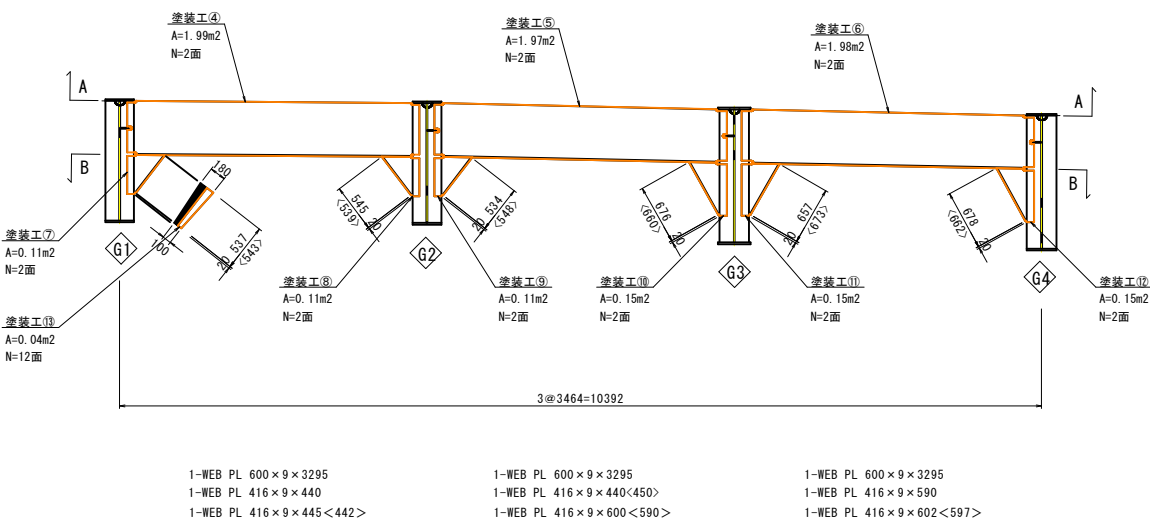
塗装範囲詳細図 S=1:40

端横桁

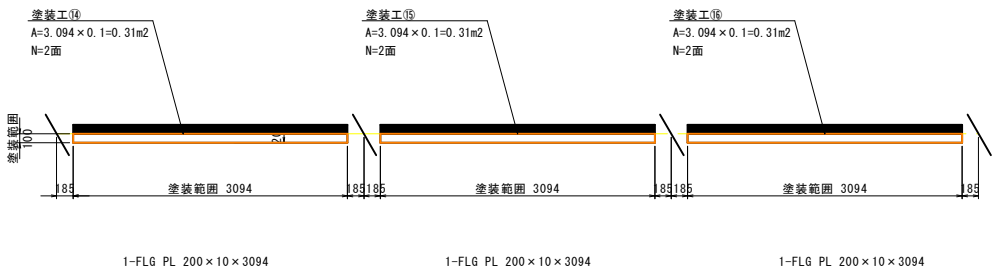
A - A



断面図

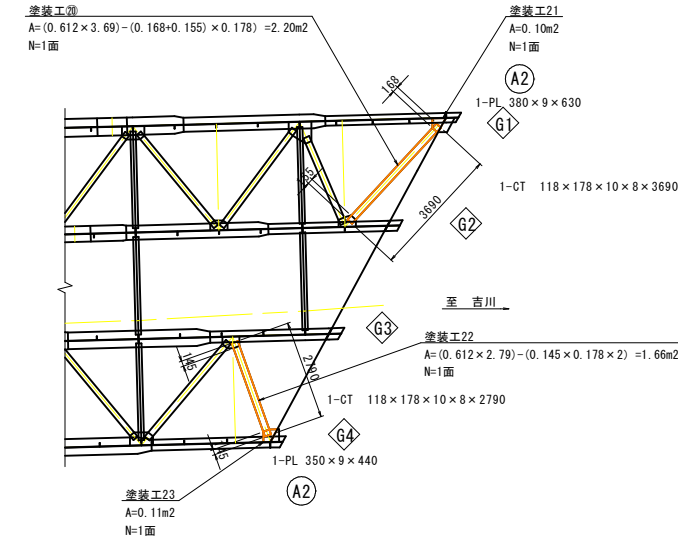
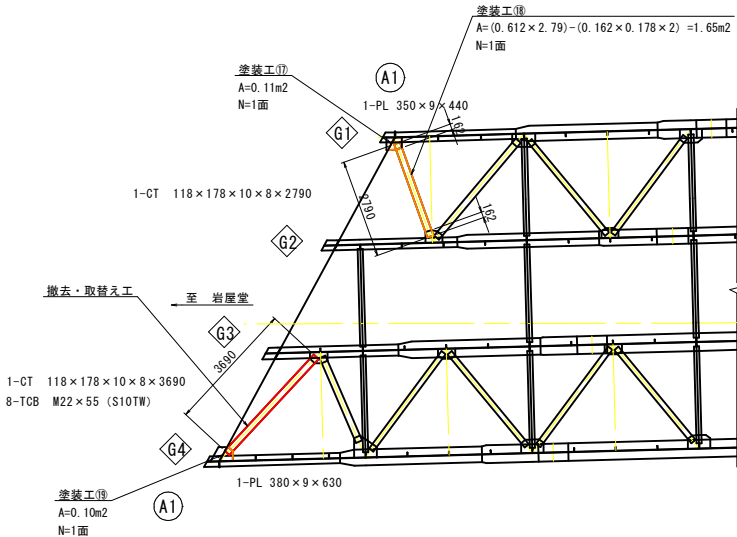


B - B

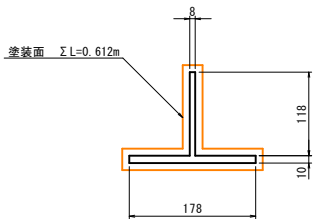


塗装範囲詳細図 S=1:100

下横構

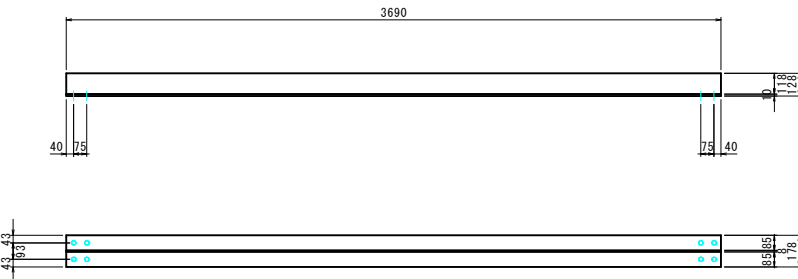


鋼材 詳細図 S=1:5



部材取替え工 S=1:20

撤去数：1（主桁G3-G4）
1-CT 118 x 178 x 10 x 8 x 3690
8-TCB M22 x 55（S10TW）



塗装工 数量表

No	面積 (m2)	面数/個数	面積 (m2)	備考
①	0.31	2	0.62	横桁 FLG
②	0.31	2	0.62	横桁 FLG
③	0.31	2	0.62	横桁 FLG
④	1.99	2	3.98	横桁 WEB
⑤	1.97	2	3.94	横桁 WEB
⑥	1.98	2	3.96	横桁 WEB
⑦	0.11	2	0.22	ガセット WEB
⑧	0.11	2	0.22	ガセット WEB
⑨	0.11	2	0.22	ガセット WEB
⑩	0.15	2	0.30	ガセット WEB
⑪	0.15	2	0.30	ガセット WEB
⑫	0.15	2	0.30	ガセット WEB
⑬	0.04	12	0.48	ガセット FLG
⑭	0.31	2	0.62	横桁 FLG
⑮	0.31	2	0.62	横桁 FLG
⑯	0.31	2	0.62	横桁 FLG
⑰	0.11	1	0.11	ガセット PL
⑱	1.65	1	1.65	下横構
㉑	0.10	1	0.10	ガセット PL
㉒	2.20	1	2.20	下横構
㉓	0.10	1	0.10	ガセット PL
㉔	1.66	1	1.66	下横構
㉕	0.11	1	0.11	ガセット PL
Σ = 23.57				

凡 例

○	当初塗装
○	塗装範囲
○	部材取替え工

注記
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ <>内は、A2橋台側を示す。

高橋 実施

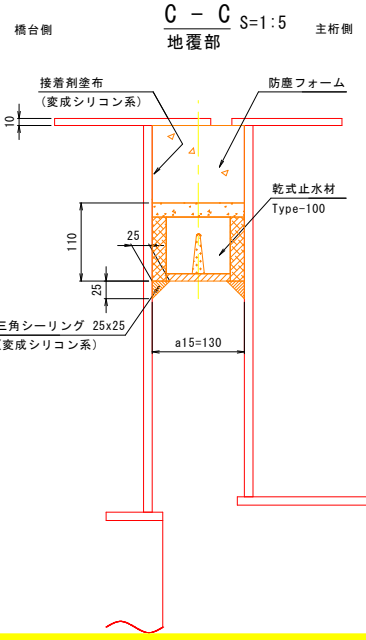
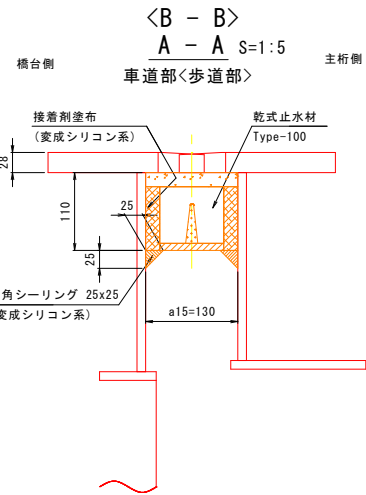
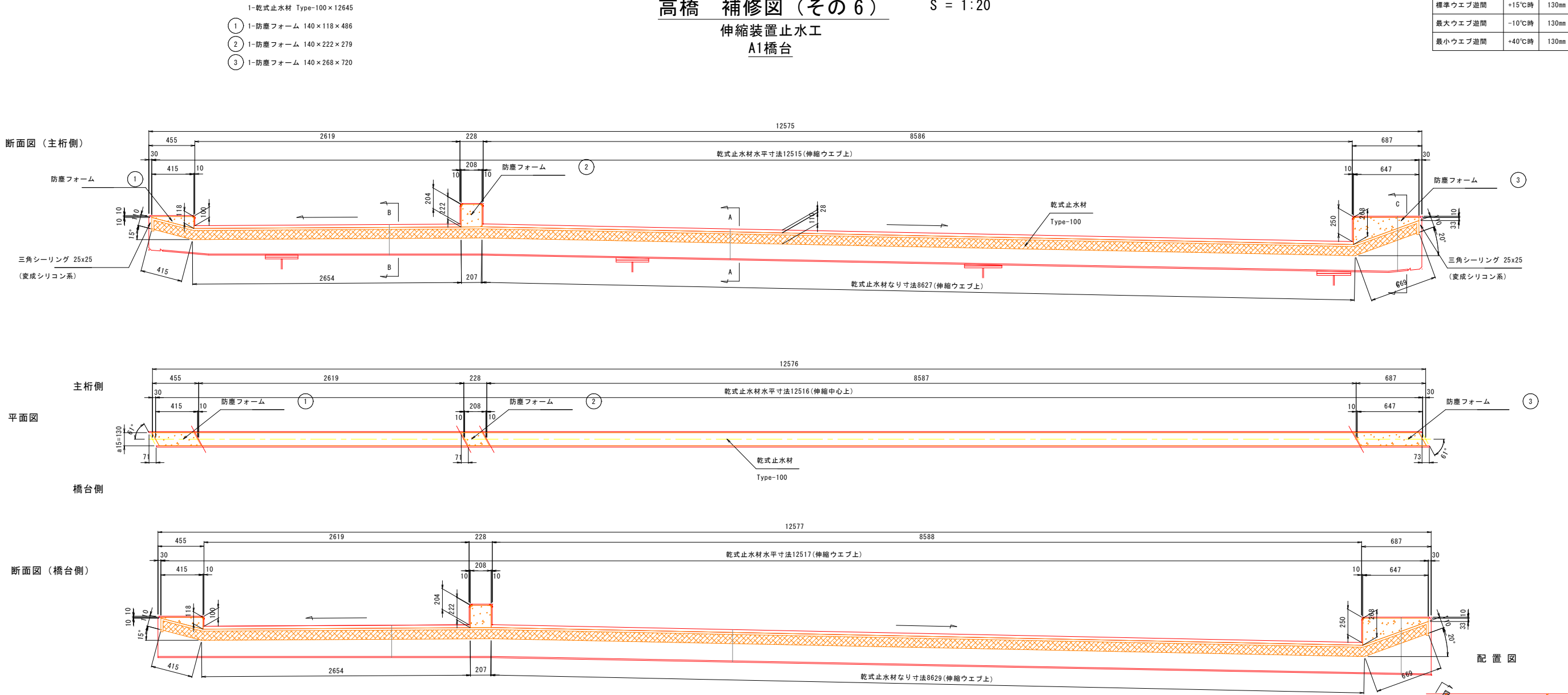
路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その５）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	6
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

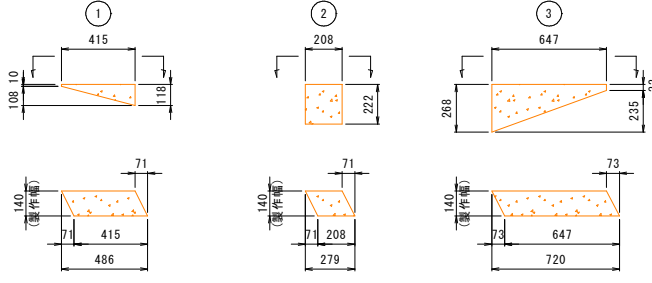
高橋 補修図（その6）
伸縮装置止水工
A1橋台

S = 1:20

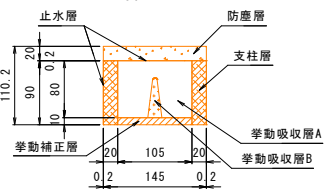
標準ウエブ遊間	+15℃時	130mm
最大ウエブ遊間	-10℃時	130mm
最小ウエブ遊間	+40℃時	130mm



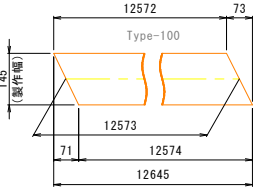
防塵フォーム詳細図 S=1:20
(ポリエチレンフォーム)
【製作幅=最大遊間+10=140】



乾式止水材詳細図 S=1:5
[Type-100]



乾式止水材端部詳細図 S=1:10



- 注記)
- 各種止水材を設置する際、伸縮装置本体の止水材接着面の下地処理を確実にすること。
 - 接着剤 (t=3) に接する両部材面及び各種シーリングに接する部材面にはそれらの施工の前にプライマー (0.1kg/m²) を塗布すること。

高橋		(公)実施	
路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図名	高橋 補修図（その6）		
位置	八頭郡若桜町吉川		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 10	葉中の内	7
令和 8 年度施行		鳥取県	
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

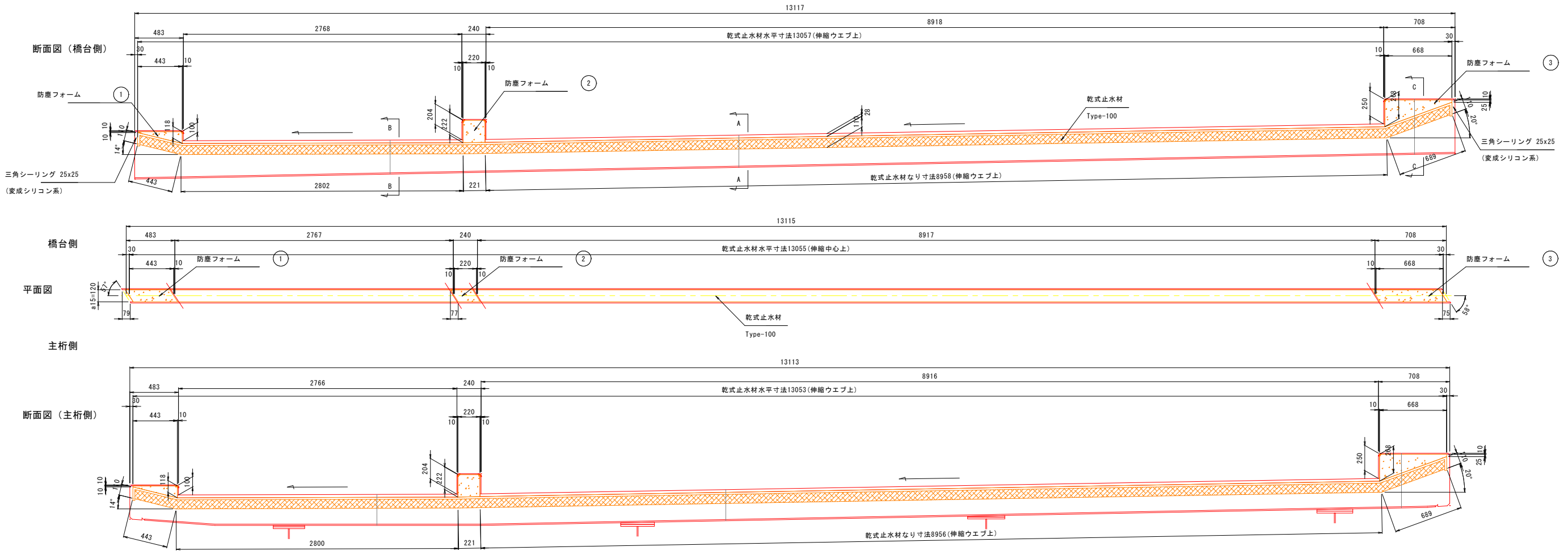
高橋 補修図 (その 7)

S = 1:20

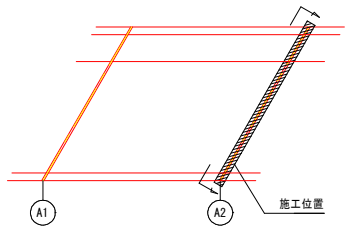
標準ウェブ遊間	+15℃時	120mm
最大ウェブ遊間	-10℃時	130mm
最小ウェブ遊間	+40℃時	110mm

- 1-乾式止水材 Type-100×13188
① 1-防塵フォーム 140×118×522
② 1-防塵フォーム 140×222×297
③ 1-防塵フォーム 140×268×743

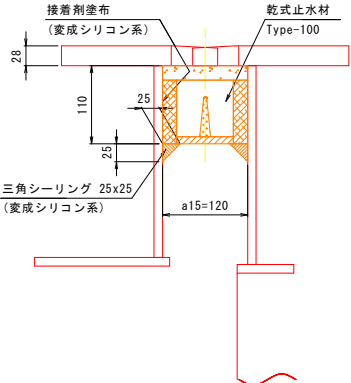
伸縮装置止水工
A2橋台



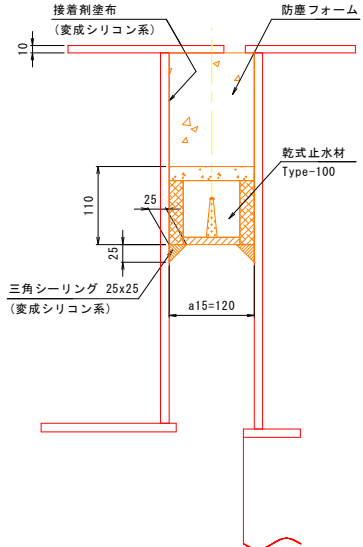
配置図



<B - B>
A - A S=1:5
車道部<歩道部>



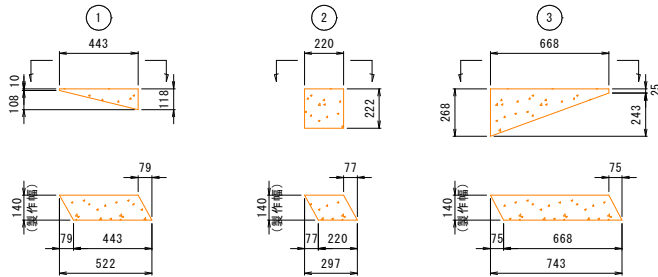
C - C S=1:5
地覆部



防塵フォーム詳細図 S=1:20

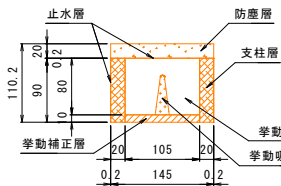
(ポリエチレンフォーム)

[製作幅=最大遊間+10=140]

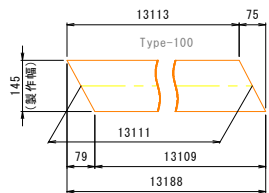


乾式止水材詳細図 S=1:5

[Type-100]



乾式止水材端部詳細図 S=1:10



- 注記)
- 各種止水材を設置する際、伸縮装置本体の止水材接着面の下地処理を確実に行なうこと。
 - 接着剤(t=3)に接する両部材面及び各種シーリングに接する部材面にはそれらの施工の前にプライマー(0.1kg/m²)を塗布すること。

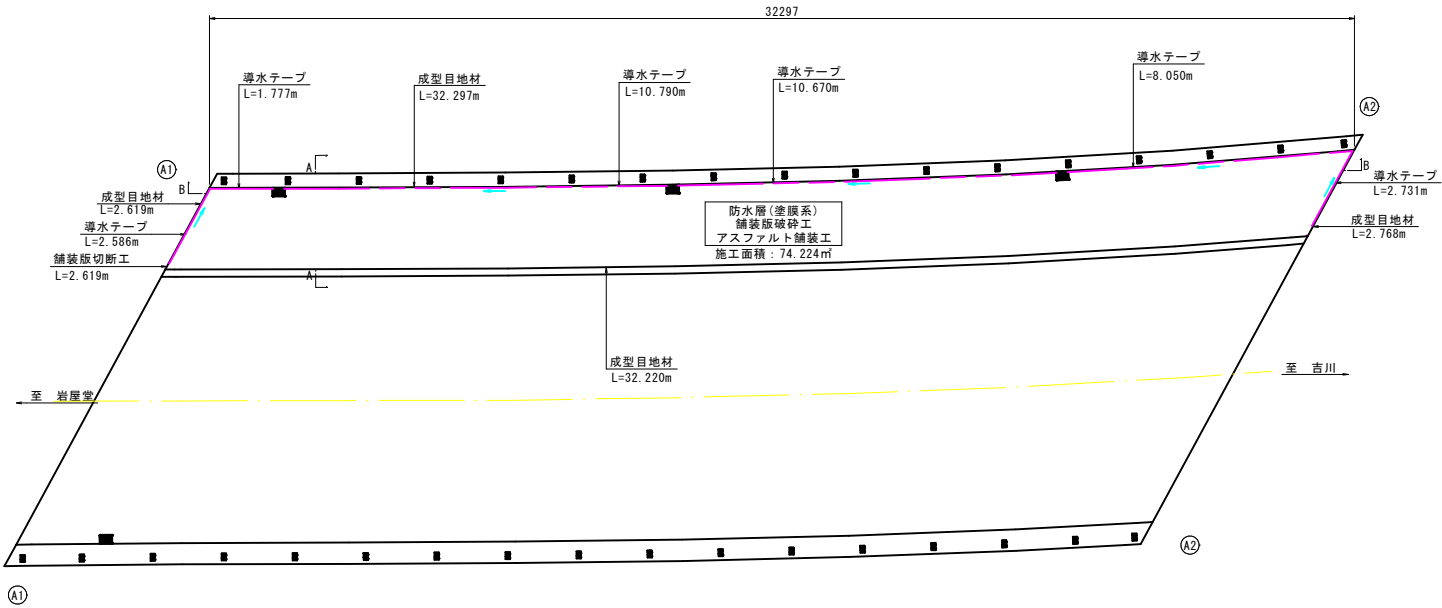
高橋 公実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その 7）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	8
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

高橋 補修図（その 8）
橋面防水工

平面図（橋面） S=1：100



舗装版切断工数量表 (1橋当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
舗装版切断工	アスファルト舗装版	m	2.619	

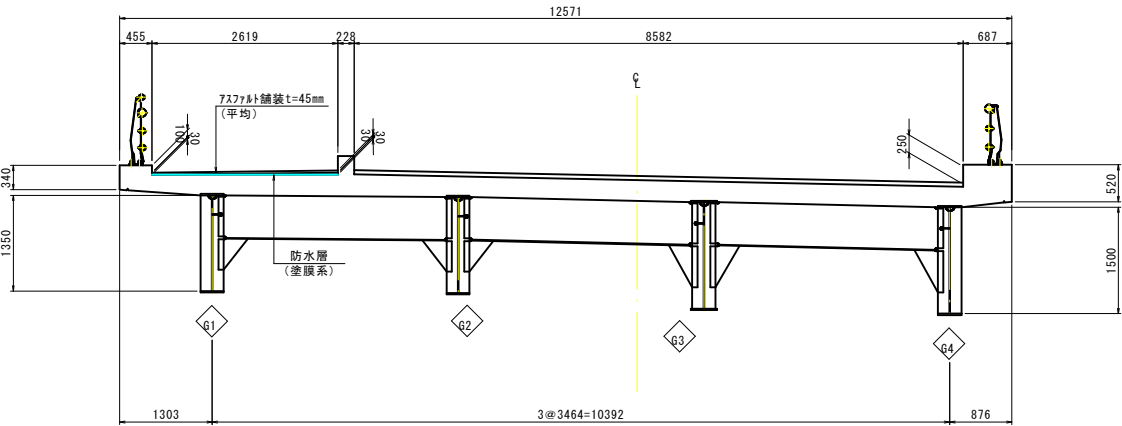
橋面防水工数量表 (1橋当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
防水層	塗膜系	m ²	74.224	
導水テープ	t=3mm・W=30mm	m	31.287	縦断
導水テープ	t=3mm・W=30mm	m	5.317	横断
成型目地材	b=30mm・t=5mm	m	69.904	

路面切削工数量表 (1橋当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
舗装版破砕工	アスファルト舗装版 t=45mm (平均)	m ²	74.224	(歩道部)
搬運搬	アスファルト殻	m ³	3.34	
処分	がれき類	m ³	3.34	

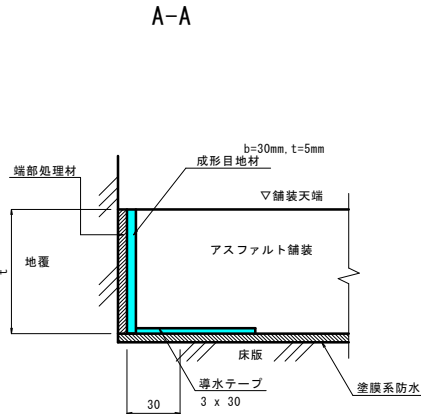
アスファルト舗装工数量表 (1橋当り)				
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
アスファルト舗装工	密粒アスファルト混合物 (13) t=45mm (平均)	m ²	74.224	(歩道部)

注：舗装切断はA1橋台側の一辺のみ行う。
歩道の下流側には導水テープは設けない。

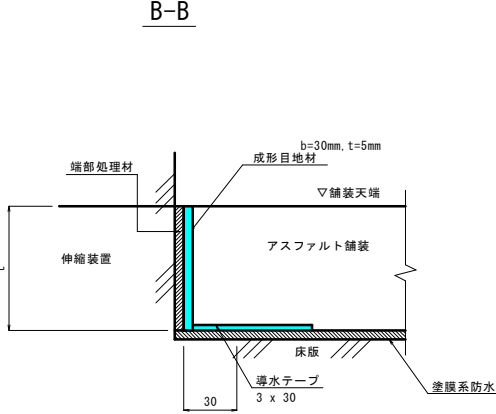
断面図 S=1：50



防水詳細図 S=1：2



防水詳細図 S=1：2



凡例	
—	防水層（塗膜系）
—	勾配
—	導水テープ

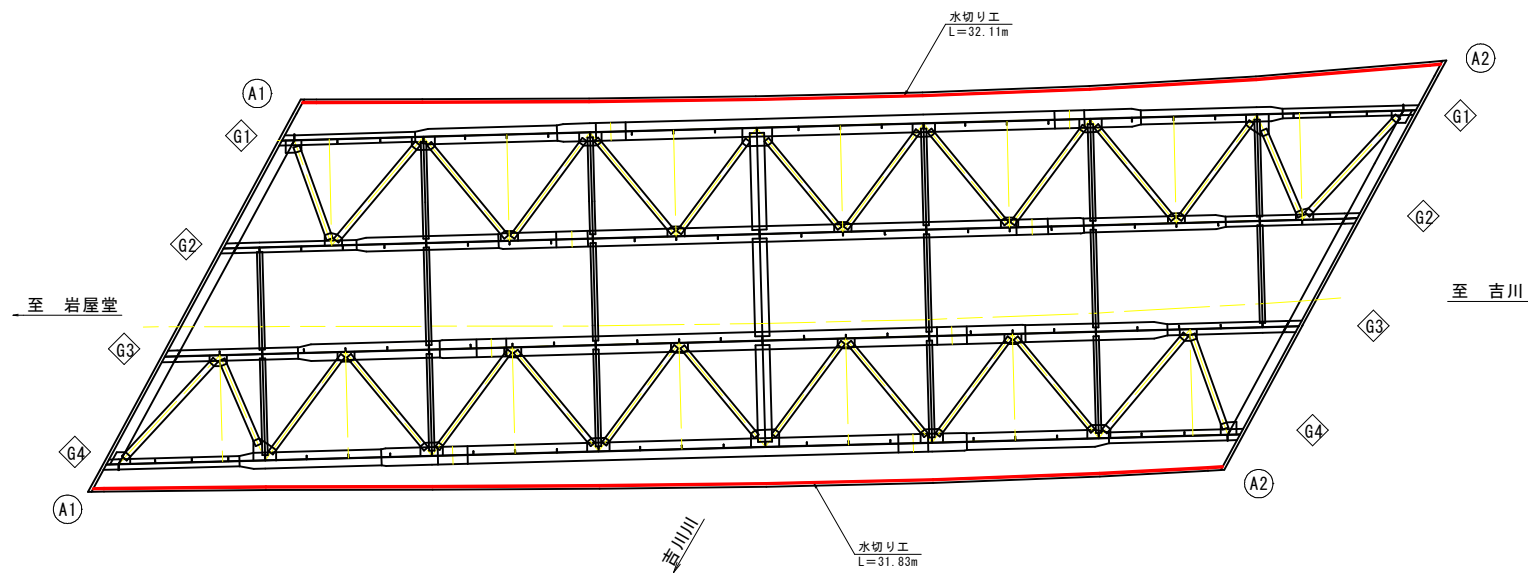
高橋 公実施

路線名	若桜下三河線		
県道若桜下三河線（高橋）橋梁補修工事（補助）			
図 名	高橋 補修図（その 8）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単 位	mm
図 号	全 10	葉中の内	9
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

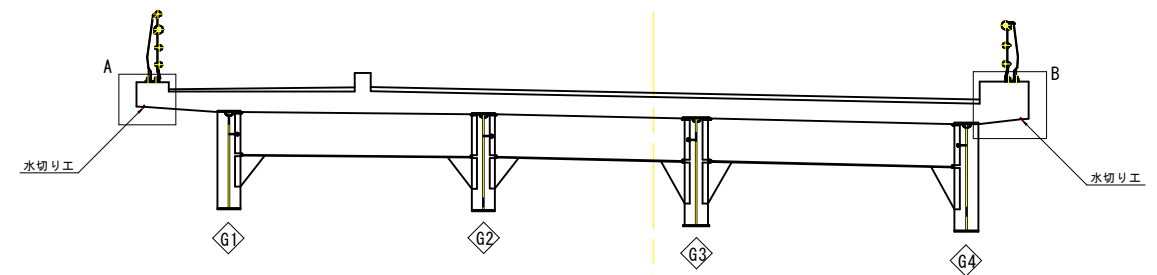
※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示

高橋 補修図（その 9）
水切り工

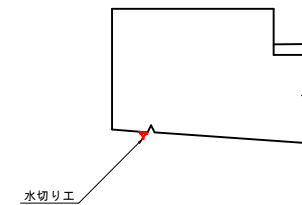
平面図 S=1:100
(桁下面)



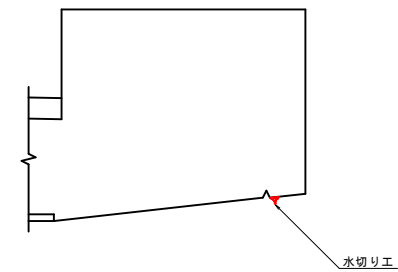
断面図 S=1:50
(端部)



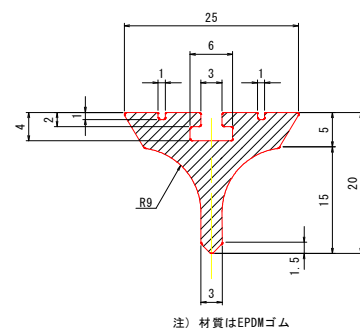
“A”部拡大図 S=10:1



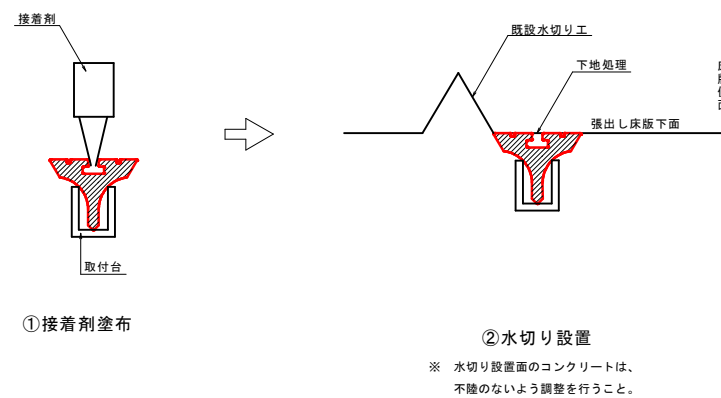
“B”部拡大図 S=10:1



詳細図 S=2:1



取付要領



凡 例

	水切り工
--	------

- ※ 形状・寸法については、施工時に再度確認を行うこと。
- ※ 材料は可使用時間内に使用し、可使用時間を過ぎたものについては使用しないこと。
- ※ 土砂堆積、橋生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。

水切り工 数量表

名 称	規 格	単位	数 量
水切り工（上流側）	ウォーターカッター	m	32.11
水切り工（下流側）	ウォーターカッター	m	31.83

高橋 実施

路線名	若桜下三河線		
図 名	高橋 補修図（その 9）		
位 置	八頭郡若桜町吉川		
縮 尺	図示	単位	mm
図 号	全 10	葉中の内	10
令和 8 年度施行 鳥取県			
鳥取県八頭県土整備事務所			

※A3版は表示縮尺の1/2に縮小表示